

# 令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 秋田県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	循環器・脳脊髄センター	2
-	リハビリテーション・精神医療センター	3
秋田市	秋田総合病院	4
横手市	横手病院	5
横手市	大森病院	6
大館市	総合病院	7
大館市	扇田病院	8
男鹿市	男鹿みなと市民病院	9
大仙市	大曲病院	10
北秋田市	北秋田市民病院	11
北秋田市	米内沢総合病院	12
仙北市	田沢湖病院	13
仙北市	角館総合病院	14
羽後町	羽後病院	15

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名	
		秋田県	
市町村・組合名			
病院名		循環器・脳脊髄センター	
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	959,502
決算規模(千円)	616,844,972
標準財政規模(千円)	327,620,847
財政力指数	0.32741
経常収支比率(%)	89.5
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	745			
1 経常収益	745			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	745			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	745			
2 経常費用	745			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	-	-	8.6	10.8
経費	-	-	22.0	29.9
(うち委託料)	-	-	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	745			
(うち支払利息)	745	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	91.6
医業収支比率	-		83.9	77.4
修正医業収支比率	-		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	100.0		81.6	75.4

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名	
		秋田県	
市町村・組合名			
病院名		リハビリテーション・精神医療センター	
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	959,502	
決算規模(千円)	616,844,972	
標準財政規模(千円)	327,620,847	
財政力指数	0.32741	
経常収支比率(%)	89.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.3
	将来負担比率(%)	232.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	38,540			
1 経常収益	38,540			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	38,540			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	38,540			
2 経常費用	38,540			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	61.3
材料費	-	-	27.1	26.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	11.2
減価償却費	-	-	8.6	8.5
経費	-	-	22.0	21.8
(うち委託料)	-	-	11.8	11.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	38,540			
(うち支払利息)	38,540	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	92.2
医業収支比率	-		83.9	84.6
修正医業収支比率	-		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	100.0		81.6	82.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		秋田県	
市町村・組合名	秋田市		
病院名	秋田総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	307,672
決算規模(千円)	155,016,487
標準財政規模(千円)	75,425,623
財政力指数	0.65
経常収支比率(%)	94.0
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,817			
1 経常収益	6,817			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	6,817			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,817			
2 経常費用	6,817			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	61.3
材料費	-	-	27.1	26.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	11.2
減価償却費	-	-	8.6	8.5
経費	-	-	22.0	21.8
(うち委託料)	-	-	11.8	11.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	6,817			
(うち支払利息)	6,817	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	92.2
医業収支比率	-		83.9	84.6
修正医業収支比率	-		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	100.0		81.6	82.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債権	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	横手市				
病院名	横手病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,112 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	16	指定病院の状況	救臨感 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	225	63.8	65.9	60.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	163.5
計	229	62.7	64.8	62.2
平均在院日数(一般病床のみ)		10.7	11.7	11.5

設立団体の状況		
人口(人)	85,555	
決算規模(千円)	62,549,601	
標準財政規模(千円)	30,938,040	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	17.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,147,701			
1 経常収益	5,147,612			
(1) 医業収益	4,867,416			
(うち修正医業収益)	4,773,381			
入院収益	3,090,069			
外来収益	1,438,429			
診療収入計	4,528,498			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	338,918			
(うち他会計負担金)	94,035			
(2) 医業外収益	280,196			
(うち国・都道府県補助金)	10,206			
(うち他会計補助・負担金)	223,722			
(うち長期前受金戻入)	24,143			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	89			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,879,530			
2 経常費用	5,879,339			
(1) 医業費用	5,851,040			
職員給与費	2,910,102	59.8	60.8	66.2
材料費	1,294,676	26.6	27.1	21.2
(うち薬品費)	620,607	12.8	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	672,329	13.8	11.8	10.1
減価償却費	423,196	8.7	8.6	9.5
経費	1,191,942	24.5	22.0	28.6
(うち委託料)	364,991	7.5	11.8	14.4
研究研修費	12,667			
資産減耗費	18,457			
(2) 医業外費用	28,299			
(うち支払利息)	25,899	0.5	0.9	1.0
(3) 特別損失	191			
経常損益	-731,727			
純損益	-731,829			
累積欠損金	1,278,350			
経常収支比率	87.6		93.0	89.9
医業収支比率	83.2		83.9	79.3
修正医業収支比率	81.6		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	6.5		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	82.1		81.6	77.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	10,024,000
1 固定資産	6,133,699
(1) 有形固定資産	6,123,899
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	9,800
2 流動資産	3,890,301
(1) 現金及び預金	2,688,488
(2) 未収金及び未収収益	1,122,017
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	79,796
3 繰延資産	-
負債合計	5,587,382
1 固定負債	4,100,578
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,103,273
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	997,305
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,335,506
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	669,944
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	257,413
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	370,690
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	151,298
(1) 長期前受金	948,047
(2) 長期前受金収益化累計額( )	796,749
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,436,618
1 本金	6,875,936
2 剰余金	-2,439,318
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,439,318
負債・資本合計	10,024,000
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	424,593	317,757
資本勘定繰入	179,047	164,605
計	603,640	482,362

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	34.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	横手市				
病院名	大森病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	9,564 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	13	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	100	89.7	88.2	90.1
療養	50	65.6	72.1	82.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	81.7	82.8	87.7
平均在院日数(一般病床のみ)		26.2	30.0	31.0

設立団体の状況		
人口(人)	85,555	
決算規模(千円)	62,549,601	
標準財政規模(千円)	30,938,040	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	17.4

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均	
総収益	2,561,887				
1 経常収益	2,561,887				
(1) 医業収益	2,344,848				
(うち修正医業収益)	2,306,857				
入院収益	1,622,163				
外来収益	543,786				
診療収入計	2,165,949				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	178,899				
(うち他会計負担金)	37,991				
(2) 医業外収益	217,039				
(うち国・都道府県補助金)	2,416				
(うち他会計補助・負担金)	167,126				
(うち長期前受金戻入)	14,518				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,770,204				
2 経常費用	2,770,198				
(1) 医業費用	2,749,783				
職員給与費	1,553,033	66.2	60.8	69.3	
材料費	357,257	15.2	27.1	18.4	
(うち薬品費)	163,358	7.0	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	189,920	8.1	11.8	9.1	
減価償却費	204,166	8.7	8.6	10.8	
経費	615,776	26.3	22.0	29.9	
(うち委託料)	267,593	11.4	11.8	13.7	
研究研修費	8,238				
資産減耗費	11,313				
(2) 医業外費用	20,415				
(うち支払利息)	19,822	0.8	0.9	1.0	
(3) 特別損失	6				
経常損益	-208,311				
純損益	-208,317				
累積欠損金	1,183,906				
経常収支比率	92.5		93.0	91.6	
医業収支比率	85.3		83.9	77.4	
修正医業収支比率	83.9		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	8.0		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	8.7		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	8.0		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	85.1		81.6	75.4	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	10,024,000
1 固定資産	6,133,699
(1) 有形固定資産	6,123,899
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	9,800
2 流動資産	3,890,301
(1) 現金及び預金	2,688,488
(2) 未収金及び未収収益	1,122,017
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	79,796
3 繰延資産	-
負債合計	5,587,382
1 固定負債	4,100,578
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,103,273
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	997,305
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,335,506
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	669,944
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	257,413
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	370,690
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	151,298
(1) 長期前受金	948,047
(2) 長期前受金収益化累計額( )	796,749
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,436,618
1 本金	6,875,936
2 剰余金	-2,439,318
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,439,318
負債・資本合計	10,024,000
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	251,322	205,117
資本勘定繰入	208,770	204,412
計	460,092	409,529

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	34.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	大館市				
病院名	総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	43,863 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨感災		
許可公営企業	許可	看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	375	70.9	64.7	63.9
療養	-	-	-	-
結核	6	2.0	1.2	-
精神	60	39.2	40.4	40.2
感染症	2	-	-	-
計	443	65.3	60.3	59.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	12.4	12.5

設立団体の状況		
人口(人)	69,237	
決算規模(千円)	42,647,088	
標準財政規模(千円)	22,346,882	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	94.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	86.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,544,653			
1 経常収益	11,544,405			
(1) 医業収益	10,094,068			
(うち修正医業収益)	9,952,638			
入院収益	5,613,058			
外来収益	4,083,591			
診療収入計	9,696,649			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	397,419			
(うち他会計負担金)	141,430			
(2) 医業外収益	1,450,337			
(うち国・都道府県補助金)	93,893			
(うち他会計補助・負担金)	1,151,351			
(うち長期前受金戻入)	130,933			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	248			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,523,693			
2 経常費用	12,518,177			
(1) 医業費用	11,854,003			
職員給与費	5,791,807	57.4	60.8	58.1
材料費	2,924,512	29.0	27.1	29.1
(うち薬品費)	1,761,685	17.5	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,119,880	11.1	11.8	12.7
減価償却費	663,567	6.6	8.6	8.1
経費	2,423,303	24.0	22.0	18.7
(うち委託料)	1,231,032	12.2	11.8	10.4
研究研修費	37,780			
資産減耗費	13,034			
(2) 医業外費用	664,174			
(うち支払利息)	106,323	1.1	0.9	0.9
(3) 特別損失	5,516			
経常損益	-973,772			
純損益	-979,040			
累積欠損金	4,422,640			
経常収支比率	92.2		93.0	93.4
医業収支比率	85.2		83.9	87.3
修正医業収支比率	84.0		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	12.8		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	11.2		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	81.9		81.6	84.3

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	11,527,308
1 固定資産	8,937,359
(1) 有形固定資産	8,895,661
(2) 無形固定資産	9,798
(3) 投資その他の資産	31,900
2 流動資産	2,589,949
(1) 現金及び預金	694,692
(2) 未収金及び未収収益	1,835,048
(3) 貸倒引当金( )	1,510
(4) 貯蔵品	60,915
3 繰延資産	-
負債合計	11,820,172
1 固定負債	5,639,628
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,395,887
(2) その他の企業債	215,141
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	5,065,011
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	767,076
(2) その他の企業債	21,278
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	429,448
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,050,000
(8) 未払金及び未払費用	744,681
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,115,533
(1) 長期前受金	2,611,631
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,496,098
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-292,864
1 本金	4,513,947
2 剰余金	-4,806,811
(1) 資本剰余金	128,538
(2) 利益剰余金	-4,935,349
負債・資本合計	11,527,308
不良債務	1,707,986
実質資金不足額	1,707,986
資本不足額( )	292,864
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,292,781	1,292,781
資本勘定繰入	399,334	399,334
計	1,692,115	1,692,115

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	1,707,986	15.6
令和5年度	813,104	7.7
令和4年度	264,233	2.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.1
健全化法上の資金不足額(千円)	1,686,708
健全化法上の資金不足比率(%)	15.3
地財法上の資金不足額(千円)	1,923,127
地財法上の資金不足比率(%)	17.5

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	大館市				
病院名	扇田病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,305 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況			
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	62	49.6	57.7	57.8
療養	42	44.5	77.6	78.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	104	47.5	65.7	66.3
平均在院日数(一般病床のみ)		23.3	22.6	23.5

設立団体の状況	
人口(人)	69,237
決算規模(千円)	42,647,088
標準財政規模(千円)	22,346,882
財政力指数	0.42
経常収支比率(%)	94.4
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.4
将来負担比率(%)	86.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,053,664			
1 経常収益	1,053,591			
(1) 医業収益	860,803			
(うち修正医業収益)	846,427			
入院収益	525,918			
外来収益	252,734			
診療収入計	778,652			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	82,151			
(うち他会計負担金)	14,376			
(2) 医業外収益	192,788			
(うち国・都道府県補助金)	5,767			
(うち他会計補助・負担金)	176,091			
(うち長期前受金戻入)	6,700			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	73			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,332,050			
2 経常費用	1,331,917			
(1) 医業費用	1,289,721			
職員給与費	785,063	91.2	60.8	69.3
材料費	91,692	10.7	27.1	18.4
(うち薬品費)	28,298	3.3	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,737	5.9	11.8	9.1
減価償却費	74,157	8.6	8.6	10.8
経費	336,864	39.1	22.0	29.9
(うち委託料)	184,824	21.5	11.8	13.7
研究研修費	946			
資産減耗費	999			
(2) 医業外費用	42,196			
(うち支払利息)	1,851	0.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	133			
経常損益	-278,326			
純損益	-278,386			
累積欠損金	512,709			
経常収支比率	79.1		93.0	91.6
医業収支比率	66.7		83.9	77.4
修正医業収支比率	65.6		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	18.1		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	22.1		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	18.1		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	64.8		81.6	75.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	11,527,308
1 固定資産	8,937,359
(1) 有形固定資産	8,895,661
(2) 無形固定資産	9,798
(3) 投資その他の資産	31,900
2 流動資産	2,589,949
(1) 現金及び預金	694,692
(2) 未収金及び未収収益	1,835,048
(3) 貸倒引当金( )	1,510
(4) 貯蔵品	60,915
3 繰延資産	-
負債合計	11,820,172
1 固定負債	5,639,628
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,395,887
(2) その他の企業債	215,141
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	5,065,011
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	767,076
(2) その他の企業債	21,278
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	429,448
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	3,050,000
(8) 未払金及び未払費用	744,681
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,115,533
(1) 長期前受金	2,611,631
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,496,098
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-292,864
1 本金	4,513,947
2 剰余金	-4,806,811
(1) 資本剰余金	128,538
(2) 利益剰余金	-4,935,349
負債・資本合計	11,527,308
不良債務	1,707,986
実質資金不足額	1,707,986
資本不足額( )	292,864
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	190,467	190,467
資本勘定繰入	17,133	17,133
計	207,600	207,600

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	1,707,986	15.6
令和5年度	813,104	7.7
令和4年度	264,233	2.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.1
健全化法上の資金不足額(千円)	1,686,708
健全化法上の資金不足比率(%)	15.3
地財法上の資金不足額(千円)	1,923,127
地財法上の資金不足比率(%)	17.5

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	男鹿市				
病院名	男鹿みなと市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,936 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	13	指定病院の状況	救臨 へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	110	63.6	70.8	69.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	63.6	70.8	69.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	19.4	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	25,154	
決算規模(千円)	19,380,306	
標準財政規模(千円)	10,343,179	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.3
	将来負担比率(%)	36.2

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,317,909				
1 経常収益	2,317,909				
(1) 医業収益	1,950,313				
(うち修正医業収益)	1,886,480				
入院収益	1,165,680				
外来収益	677,179				
診療収入計	1,842,859				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	107,454				
(うち他会計負担金)	63,833				
(2) 医業外収益	367,596				
(うち国・都道府県補助金)	3,348				
(うち他会計補助・負担金)	255,595				
(うち長期前受金戻入)	99,378				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,654,540				
2 経常費用	2,654,540				
(1) 医業費用	2,514,417				
職員給与費	1,549,198	79.4	60.8	69.3	
材料費	340,129	17.4	27.1	18.4	
(うち薬品費)	197,024	10.1	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	143,105	7.3	11.8	9.1	
減価償却費	142,809	7.3	8.6	10.8	
経費	466,897	23.9	22.0	29.9	
(うち委託料)	231,461	11.9	11.8	13.7	
研究研修費	3,221				
資産減耗費	12,163				
(2) 医業外費用	140,123				
(うち支払利息)	22,090	1.1	0.9	1.0	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-336,631				
純損益	-336,631				
累積欠損金	1,771,123				
経常収支比率	87.3		93.0	91.6	
医業収支比率	77.6		83.9	77.4	
修正医業収支比率	75.0		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	13.8		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	16.4		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	13.8		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	75.3		81.6	75.4	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,595,363
1 固定資産	2,084,539
(1) 有形固定資産	2,075,619
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	8,920
2 流動資産	510,824
(1) 現金及び預金	184,428
(2) 未収金及び未収収益	285,493
(3) 貸倒引当金( )	1,153
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,123,802
1 固定負債	1,697,516
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,170,423
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	527,093
(6) リース債務	-
2 流動負債	933,569
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	325,584
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	99,097
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	400,000
(8) 未払金及び未払費用	98,733
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,492,717
(1) 長期前受金	1,903,812
(2) 長期前受金収益化累計額( )	411,095
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-1,528,439
1 資本金	28,491
2 剰余金	-1,556,930
(1) 資本剰余金	214,193
(2) 利益剰余金	-1,771,123
負債・資本合計	2,595,363
不良債務	97,161
実質資金不足額	97,161
資本不足額( )	1,528,439
資本不足額(繰延収益控除後)( )	35,722
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	319,428	319,428
資本勘定繰入	196,437	196,437
計	515,865	515,865

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	97,161	5.0
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	90.8
健全化法上の資金不足額(千円)	97,161
健全化法上の資金不足比率(%)	4.9
地財法上の資金不足額(千円)	97,161
地財法上の資金不足比率(%)	4.9

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		秋田県	
市町村・組合名	大仙市		
病院名	大曲病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	5,857 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	1	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	120	78.4	79.8	83.1
感染症	-	-	-	-
計	120	78.4	79.8	83.1
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	77,657	
決算規模(千円)	51,607,773	
標準財政規模(千円)	28,387,807	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	91.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	70.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	970,600			
1 経常収益	970,600			
(1) 医業収益	583,076			
(うち修正医業収益)	583,076			
入院収益	507,375			
外来収益	71,739			
診療収入計	579,114			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	3,962			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	387,524			
(うち国・都道府県補助金)	384			
(うち他会計補助・負担金)	342,596			
(うち長期前受金戻入)	43,447			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	926,337			
2 経常費用	924,805			
(1) 医業費用	896,385			
職員給与費	595,812	102.2	60.8	108.5
材料費	26,343	4.5	27.1	9.4
(うち薬品費)	18,685	3.2	14.8	6.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	7,658	1.3	11.8	1.4
減価償却費	68,855	11.8	8.6	12.6
経費	204,214	35.0	22.0	34.8
(うち委託料)	99,490	17.1	11.8	15.4
研究研修費	966			
資産減耗費	195			
(2) 医業外費用	28,420			
(うち支払利息)	9,280	1.6	0.9	2.1
(3) 特別損失	1,532			
経常損益	45,795			
純損益	44,263			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.0		93.0	95.5
医業収支比率	65.0		83.9	60.3
修正医業収支比率	65.0		81.0	57.7
他会計繰入金対経常収益比率	35.3		12.2	35.6
他会計繰入金対医業収益比率	58.8		14.3	58.4
他会計繰入金対総収益比率	35.3		12.3	35.3
実質収益対経常費用比率	67.9		81.6	61.5

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,553,324
1 固定資産	1,183,766
(1) 有形固定資産	1,183,467
(2) 無形固定資産	299
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	369,558
(1) 現金及び預金	265,765
(2) 未収金及び未収収益	102,187
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	1,436
3 繰延資産	-
負債合計	1,106,630
1 固定負債	396,728
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	363,354
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	33,374
(6) リース債務	-
2 流動負債	214,766
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	149,120
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	33,062
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	32,484
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	495,136
(1) 長期前受金	937,116
(2) 長期前受金収益化累計額( )	441,980
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	446,694
1 資本金	249,914
2 剰余金	196,780
(1) 資本剰余金	16,905
(2) 利益剰余金	179,875
負債・資本合計	1,553,324
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	342,596	342,596
資本勘定繰入	100,024	99,404
計	442,620	442,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	北秋田市				
病院名	北秋田市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	27,304 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	21	指定病院の状況	救臨が感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	224	59.0	55.7	56.8
療養	48	82.6	78.6	80.4
結核	4	-	2.2	6.2
精神	40	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	320	53.7	50.8	51.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.9	16.2	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	30,198	
決算規模(千円)	26,925,875	
標準財政規模(千円)	14,118,107	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	95.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	3.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	706,402			
1 経常収益	706,402			
(1) 医業収益	59,500			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	59,500			
(うち他会計負担金)	59,500			
(2) 医業外収益	646,902			
(うち国・都道府県補助金)	19,214			
(うち他会計補助・負担金)	534,664			
(うち長期前受金戻入)	40,712			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,025,192			
2 経常費用	1,025,192			
(1) 医業費用	851,005			
職員給与費	-	-	60.8	61.3
材料費	-	-	27.1	26.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	11.2
減価償却費	329,894	554.4	8.6	8.5
経費	521,111	875.8	22.0	21.8
(うち委託料)	282,082	474.1	11.8	11.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	174,187			
(うち支払利息)	64,033	107.6	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-318,790			
純損失	-318,790			
累積欠損金	4,925,140			
経常収支比率	68.9		93.0	92.2
医業収支比率	7.0		83.9	84.6
修正医業収支比率	-		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	84.1		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	998.6		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	84.1		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	10.9		81.6	82.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,881,836
1 固定資産	3,881,801
(1) 有形固定資産	3,838,622
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	43,179
2 流動資産	35
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	35
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,668,928
1 固定負債	3,866,881
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,866,881
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	295,659
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	295,624
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	35
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	506,388
(1) 長期前受金	1,248,938
(2) 長期前受金収益化累計額( )	742,550
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-787,092
1 本金	4,138,048
2 剰余金	-4,925,140
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-4,925,140
負債・資本合計	3,881,836
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	787,092
資本不足額(繰延収益控除後)( )	280,704
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	223,400	594,164
資本勘定繰入	106,772	387,185
計	330,172	981,349

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	8277.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名	
		秋田県	
市町村・組合名	北秋田市		
病院名	米内沢総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	30,198	
決算規模(千円)	26,925,875	
標準財政規模(千円)	14,118,107	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	95.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	3.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	636			
1 経常収益	636			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	636			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	636			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	636			
2 経常費用	636			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	82.0
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	6.1
減価償却費	-	-	8.6	12.5
経費	-	-	22.0	34.4
(うち委託料)	-	-	11.8	16.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	636			
(うち支払利息)	636	-	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	93.1
医業収支比率	-		83.9	69.6
修正医業収支比率	-		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	-		81.6	68.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	424	636
資本勘定繰入	30,307	46,584
計	30,731	47,220

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	8277.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	仙北市				
病院名	田沢湖病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,006 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	臨		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	58.7	65.0	69.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	58.7	65.0	69.5
平均在院日数(一般病床のみ)		93.5	103.8	146.5

設立団体の状況		
人口(人)	24,610	
決算規模(千円)	24,793,447	
標準財政規模(千円)	11,611,568	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	97.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	75.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	767,996			
1 経常収益	766,948			
(1) 医業収益	538,779			
(うち修正医業収益)	514,019			
入院収益	309,469			
外来収益	178,033			
診療収入計	487,502			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	51,277			
(うち他会計負担金)	24,760			
(2) 医業外収益	228,169			
(うち国・都道府県補助金)	415			
(うち他会計補助・負担金)	214,731			
(うち長期前受金戻入)	9,433			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,048			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	957,129			
2 経常費用	957,129			
(1) 医業費用	919,108			
職員給与費	542,774	100.7	60.8	82.0
材料費	62,623	11.6	27.1	14.2
(うち薬品費)	21,238	3.9	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	31,447	5.8	11.8	6.1
減価償却費	70,173	13.0	8.6	12.5
経費	237,613	44.1	22.0	34.4
(うち委託料)	67,187	12.5	11.8	16.9
研究研修費	517			
資産減耗費	5,408			
(2) 医業外費用	38,021			
(うち支払利息)	11,421	2.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-190,181			
純損失	-189,133			
累積欠損金	1,687,393			
経常収支比率	80.1		93.0	93.1
医業収支比率	58.6		83.9	69.6
修正医業収支比率	55.9		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	31.2		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	44.5		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	31.2		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	55.1		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	8,825,592
1 固定資産	8,223,049
(1) 有形固定資産	7,925,980
(2) 無形固定資産	1,869
(3) 投資その他の資産	295,200
2 流動資産	602,543
(1) 現金及び預金	25,225
(2) 未収金及び未収収益	558,207
(3) 貸倒引当金( )	5,539
(4) 貯蔵品	24,650
3 繰延資産	-
負債合計	11,660,873
1 固定負債	8,883,565
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,191,717
(2) その他の企業債	283,345
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,408,503
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,503,680
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	544,959
(2) その他の企業債	28,328
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	162,945
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,540,000
(8) 未払金及び未払費用	207,005
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	273,628
(1) 長期前受金	884,993
(2) 長期前受金収益化累計額( )	611,365
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-2,835,281
1 資本金	4,662,064
2 剰余金	-7,497,345
(1) 資本剰余金	284,598
(2) 利益剰余金	-7,781,943
負債・資本合計	8,825,592
不良債務	1,356,178
実質資金不足額	1,356,178
資本不足額( )	2,835,281
資本不足額(繰延収益控除後)( )	2,561,653
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	239,491	239,491
資本勘定繰入	60,509	60,509
計	300,000	300,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	1,356,178	35.9
令和5年度	748,449	20.2
令和4年度	621,962	17.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	206.0
健全化法上の資金不足額(千円)	1,327,850
健全化法上の資金不足比率(%)	35.1
地財法上の資金不足額(千円)	1,639,523
地財法上の資金不足比率(%)	43.4

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名	
		秋田県	
市町村・組合名	仙北市		
病院名	角館総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	16,034 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第1種該当
診療科数	15	指定病院の状況	救臨 災 輪
許可公営企業	許可	看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	170	72.7	69.1	71.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	28	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	198	62.4	59.3	59.4
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	16.0	15.0

設立団体の状況		
人口(人)	24,610	
決算規模(千円)	24,793,447	
標準財政規模(千円)	11,611,568	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	97.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	75.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,535,706			
1 経常収益	3,525,689			
(1) 医業収益	3,238,086			
(うち修正医業収益)	2,874,872			
入院収益	1,830,653			
外来収益	953,024			
診療収入計	2,783,677			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	454,409			
(うち他会計負担金)	363,214			
(2) 医業外収益	287,603			
(うち国・都道府県補助金)	23,443			
(うち他会計補助・負担金)	242,909			
(うち長期前受金戻入)	4,260			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,017			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,156,190			
2 経常費用	4,156,190			
(1) 医業費用	3,998,699			
職員給与費	2,167,129	66.9	60.8	69.3
材料費	611,909	18.9	27.1	18.4
(うち薬品費)	285,544	8.8	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	294,526	9.1	11.8	9.1
減価償却費	298,950	9.2	8.6	10.8
経費	863,262	26.7	22.0	29.9
(うち委託料)	291,094	9.0	11.8	13.7
研究研修費	42,475			
資産減耗費	14,974			
(2) 医業外費用	157,491			
(うち支払利息)	16,484	0.5	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-630,501			
純損益	-620,484			
累積欠損金	6,094,550			
経常収支比率	84.8		93.0	91.6
医業収支比率	81.0		83.9	77.4
修正医業収支比率	71.9		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	18.7		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	17.1		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	70.2		81.6	75.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	8,825,592
1 固定資産	8,223,049
(1) 有形固定資産	7,925,980
(2) 無形固定資産	1,869
(3) 投資その他の資産	295,200
2 流動資産	602,543
(1) 現金及び預金	25,225
(2) 未収金及び未収収益	558,207
(3) 貸倒引当金( )	5,539
(4) 貯蔵品	24,650
3 繰延資産	-
負債合計	11,660,873
1 固定負債	8,883,565
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,191,717
(2) その他の企業債	283,345
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,408,503
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,503,680
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	544,959
(2) その他の企業債	28,328
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	162,945
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,540,000
(8) 未払金及び未払費用	207,005
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	273,628
(1) 長期前受金	884,993
(2) 長期前受金収益化累計額( )	611,365
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-2,835,281
1 資本金	4,662,064
2 剰余金	-7,497,345
(1) 資本剰余金	284,598
(2) 利益剰余金	-7,781,943
負債・資本合計	8,825,592
不良債務	1,356,178
実質資金不足額	1,356,178
資本不足額( )	2,835,281
資本不足額(繰延収益控除後)( )	2,561,653
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	606,123	606,123
資本勘定繰入	193,877	193,877
計	800,000	800,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	1,356,178	35.9
令和5年度	748,449	20.2
令和4年度	621,962	17.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	206.0
健全化法上の資金不足額(千円)	1,327,850
健全化法上の資金不足比率(%)	35.1
地財法上の資金不足額(千円)	1,639,523
地財法上の資金不足比率(%)	43.4

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	羽後町				
病院名	羽後病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,533 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救 臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	58	67.1	70.3	71.3
療養	55	63.5	74.7	71.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	113	65.4	72.5	71.3
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	16.1	15.4

設立団体の状況		
人口(人)	13,825	
決算規模(千円)	8,848,284	
標準財政規模(千円)	5,596,779	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,164,401				
1 経常収益	2,164,401				
(1) 医業収益	1,628,469				
(うち修正医業収益)	1,598,069				
入院収益	1,122,327				
外来収益	403,948				
診療収入計	1,526,275				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	102,194				
(うち他会計負担金)	30,400				
(2) 医業外収益	535,932				
(うち国・都道府県補助金)	362				
(うち他会計補助・負担金)	483,194				
(うち長期前受金戻入)	46,469				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,190,223				
2 経常費用	2,190,223				
(1) 医業費用	2,077,420				
職員給与費	1,064,417	65.4	60.8	69.3	
材料費	330,022	20.3	27.1	18.4	
(うち薬品費)	124,170	7.6	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	179,312	11.0	11.8	9.1	
減価償却費	166,781	10.2	8.6	10.8	
経費	508,049	31.2	22.0	29.9	
(うち委託料)	270,597	16.6	11.8	13.7	
研究研修費	6,836				
資産減耗費	1,315				
(2) 医業外費用	112,803				
(うち支払利息)	8,596	0.5	0.9	1.0	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-25,822				
純損益	-25,822				
累積欠損金	-				
経常収支比率	98.8		93.0	91.6	
医業収支比率	78.4		83.9	77.4	
修正医業収支比率	76.9		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	23.7		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	31.5		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	23.7		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	75.4		81.6	75.4	

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	2,499,596
1 固定資産	2,175,500
(1) 有形固定資産	2,174,805
(2) 無形固定資産	695
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	324,096
(1) 現金及び預金	62,751
(2) 未収金及び未収収益	254,302
(3) 貸倒引当金( )	6,955
(4) 貯蔵品	12,183
3 繰延資産	-
負債合計	1,212,848
1 固定負債	509,158
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	508,844
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	314
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	322,169
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	156,316
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	78,221
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	85,062
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	381,521
(1) 長期前受金	1,031,078
(2) 長期前受金収益化累計額( )	649,557
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,286,748
1 資本金	1,088,671
2 剰余金	198,077
(1) 資本剰余金	39,048
(2) 利益剰余金	159,029
負債・資本合計	2,499,596
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	258,251	513,594
資本勘定繰入	123,705	30,000
計	381,956	543,594

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。